

令和6年度 指定管理者モニタリング結果及び評価表

1 施設の概要

施 設 の 名 称	留萌市文化センター外4件	所管課係名	生涯学習課		
所 在 地	別紙のとおり	設置年月日	別紙のとおり		
施 設 設 置 目 的	別紙のとおり				
施 設 概 要 ・ 設 備	別紙 1 のとおり				
指定管理者名（選定方式）	特定非営利活動法人 留萌スポーツ協会				
選 定 方 式	非公募（理由：施設の性格、規模及び機能により公募することが適さないため）				
指 定 期 間	令和 6 年度から令和 8 年度まで				
指定管理者の主な業務	・ 施設の維持管理 ・ 事業の計画及び実施 ・ 施設の使用許可等				
利 用 料 金 の 導 入	あり（公民館利用料、文化センター利用料、スポーツセンター利用料、勤労者体育センター利用料、弓道場利用料）				
施 設 の 利 用 実 績	利用区分等	利用実績（人）			対前年（％）
		令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	
	文化センター	12, 826	14, 448	12, 226	84. 6%
	中央公民館	15, 937	21, 020	22, 185	105. 5%
	スポーツセンター	28, 381	32, 948	35, 065	106. 4%
	勤労者体育センター	4, 132	3, 395	3, 578	105. 4%
	弓道場	124	117	215	183. 8%
	（特記事項） 文化センターの利用者数の減は前年度にあった大規模なコンサートがなかったことによるところが大きい。				
指定管理料 （過去 3 年間）	令和 4 年度	70, 408, 660円			
	令和 5 年度	69, 855, 400円			
	令和 6 年度	72, 238, 000円			
（その他特記事項） 令和 6 年度に令和8年度までの基本協定を締結し、それに基づき、令和 6 年度の委託契約を締結した。					

2 市（所管課）による評価

指定管理者の事業計画書（提案書）の内容に基づき、その水準が達成されているかを市が点検・評価するものです。

評価の方法は、年度終了時に指定管理者から提出される事業報告書や市の立入点検等の結果を参考に記載してください。

大項目	中項目	評価項目	評価					評価に対する説明
			優秀	良好	普通	不十分	不良	
管理能力	団体の概要	団体の経営状況は良好か		○				図書館も含めて良好
		当該施設管理運営をサポートする体制はあるか		○				故障対応など地元企業との連携が図られている
	適切な管理運営	市の方針、施設の設置目的、業務等を理解した管理はされているか		○				設置目的を理解し、施設の有効活用に努めている
		市が示す施設運営方針や管理の基準等に適合しているか		○				運営方針、管理基準に適合し、地域に根ざした施設管理を実施
		公共の仕事という倫理性や法令遵守について認識し対応しているか	○					指定管理者として適正に対応している
		市や関係団体等と連携し、責任を持って事業に取り組んでいるか	○					関係団体と連携した事業を実施
	市民の平等利用	正当な理由なく一部の市民に利用制限や優遇が行われていないか	○					公共性を認識しており、適正に行われている
		事業内容に偏りがあり、利用者が限られることはないか	○					平等利用に配慮した事業を計画している
	適切な組織・体制	職員体制や配置人員は適切であるか		○				文化、体育施設共に適切である
		現場責任者、有資格者の配置、指揮系統や責任権限は適切か		○				文化、体育施設共に適切である
		労働関係法令等を遵守した規程を整備し、従事者の適正な労働条件を確保しているか	○					
	職員研修・人材育成	職員研修計画や業務指導に関し、適切に実施されているか	○					研修を受講させるなど人材育成を図っている
	経理及び事務処理	会計処理の基準等に基づき適正に事務処理となっているか	○					
		経理帳簿や台帳等を整備し、情報公開や監査請求に対処できるか	○					適切に処理されている
		必要に応じパソコン等ＩＴ機器を活用できるか		○				パソコン等を活用している
		施設や附属設備の保守点検作業は、必要な基準や仕様を満たしているか		○				仕様書どおりに実施
		業務報告や事業報告が適切に作成されているか	○					業務報告、事業報告ともに適切に作成されている
	安全管理	安全対策は明確で、職員の教育・訓練の実施はされているか	○					避難訓練も適切に実施されており、職員の意識も高い
		施錠、警備体制等は適切であるか		○				連絡体制が整備されており、適切と判断できる
		利用者の安全確保に関する研修を実施し、職員が内容を熟知しているか	○					日常のミーティング時に確認・指導を行なっている
	緊急時対応	事故や災害時等緊急時の連絡体制が十分に整備されているか	○					連絡体制が整備されており、適切と判断できる
		避難経路が確保や避難時に支障をきたす障害物はないか		○				障害物はなく、避難訓練も実施されている
	個人情報保護	個人情報の管理方法においてセキュリティ対策を講じているか		○				市の情報セキュリティポリシーに順じて実施している
	秘密の保護	職員が業務上知り得た秘密について漏洩防止対策を講じているか	○					職員（臨時パート含む）に対し、市に準じた指導を行っている

施設の運営	業務内容	業務について処理・対応が適切に行われているか	○					経理・対応後の報告書からも適切に対応できていると判断できる
		管理区域、業務範囲について漏れなく的確に把握されているか		○				
		事業の内容や施設の有効利用に創意工夫がされているか	○					自主事業の実施により、施設の有効活用に取り組んでいる
		年間の事業量が適切に実行されているか	○					適切に実行されている
	業務の第三者委託	業務の第三者委託の範囲、理由、委託先は適当であるか	○					専門的技能を必要とする内容である
		再委託先から適切に業務報告をさせるなど再委託の管理が適切か	○					適切に実行されている
	経費節減・業務効率化	経費節減や業務効率化が継続的に行われているか	○					節電に努めている他、軽易な修繕は直営で行っている
	備品等の維持管理	引き渡した備品等に過不足はないか	○					適切に管理されている
		引き渡した備品等はその機能が失われていないか	○					適切に管理されている
	利用の促進	施設の利用促進に努めているか	○					自主事業により、施設の有効活用に取り組んでいる
	利用者サービス	利用者サービスの向上に努めているか	○					ニーズに則した事業を展開するなど、サービスの向上に努めている
	障害者等への配慮	障害者、子ども、高齢者等に配慮した管理がされているか	○					子どもや高齢者向けの事業を多く実施している
	苦情等への対応	利用者の苦情や要望、意見等に適切に対応しているか	○					利用者アンケートからも適切に対応していると判断できる
	セルフモニタリング	セルフモニタリングが適切に行われているか	○					アンケートの指摘事項に速やかに対応するなど、適切な施設の運営管理につなげている
	環境への配慮	省エネ等の環境に配慮と廃棄物処理は適切か		○				省エネにも積極的に取り組み、廃棄物処理についても適切である
	地域との連携	地域住民等との連携に積極的に取り組んでいるか	○					特設空店舗スポーツクラブをとおして地域住民と連携し、スポーツ文化事業に取り組んでいる
	自主事業	サービスの向上かつ収入増に結び付いたか		○				自主事業を通じて向上に努めている
		収支のバランスはとれているか		○				
	特記事項への対応	募集要項における特記事項について考慮されているか	○					特記事項として、「自主事業の提案」が挙げられている
	事業報告書	事業報告書と事業計画書を比較し収支の過小、過大はないか	○					計画のとおり実施されている
総合評価		優秀						

3 利用者による評価

利用者アンケート	実施時期	令和7年1月6日から1月31日まで
	調査対象	施設利用者
	調査方法	アンケート用紙による回答
調 査 結 果	別紙2のとおり	
利用者からの意見等	別紙2のとおり	

4 指定管理者による自己評価

今年度の自己評価	別紙3のとおり
今 後 の 目 標	別紙3のとおり

5 留萌市指定管理者選定委員会による総合評価

各施設の特徴を活かした多様な自主事業を実施し、安定した施設管理を行っている。今後も市民にとって親しみやすく利用しやすい施設であるとともに、市民のニーズに応える運営が継続されることを期待する。	総合評価結果				
	優秀	良好	普通	不十分	不良
	○				

別紙 1

1 施設の概要

施 設 の 名 称	留萌市文化センター	所 管 課 名	生涯学習課
所 在 地	留萌市見晴町 2 丁目 2 7 番地の 1	設 置 年 月 日	昭和48年11月3日
施 設 設 置 目 的	市民の教育文化の向上と社会福祉の増進の用に供することを目的とする。		
主 な 施 設 ・ 設 備	・ 舞台 ・ 客席ロビー ・ ホワイエ ・ 楽屋 ・ リハーサル室		

施 設 の 名 称	留萌市中央公民館	所 管 課 名	生涯学習課
所 在 地	留萌市見晴町 2 丁目 2 7 番地の 1	設 置 年 月 日	昭和48年4月16日
施 設 設 置 目 的	市民の教養の向上、健康の増進、情操の純化を図り、生活文化の振興、社会福祉の増進に寄与することを目的とする。		
主 な 施 設 ・ 設 備	・ 講堂（小ホール） ・ 調理実習室 ・ 研修会議室 1 ～ 2 号 ・ 研修会議室 A ～ C ・ 託児会議室 ・ 視聴覚室 ・ 実験工作室 ・ 和室 A ～ C ・ A V L 室		

施 設 の 名 称	留萌市スポーツセンター	所 管 課 名	生涯学習課
所 在 地	留萌市見晴町 2 丁目 2 7 番地の 1	設 置 年 月 日	昭和48年4月1日
施 設 設 置 目 的	市民のスポーツ及びレクリエーション等の普及振興と心身の健全な発達の用に供するため。		
主 な 施 設 ・ 設 備	・ 大体育室 ・ 小体育館 ・ トレーニング室 ・ 遊戯室 ・ 観覧席		

施 設 の 名 称	留萌市勤労者体育センター	所 管 課 名	生涯学習課
所 在 地	留萌市見晴町 2 丁目 2 番地の 3	設 置 年 月 日	昭和52年4月1日
施 設 設 置 目 的	市民のスポーツ及びレクリエーション等の普及振興と心身の健全な発達の用に供するため。		
主 な 施 設 ・ 設 備	・ 武道場		

1 施設の概要

施 設 の 名 称	留萌市弓道場	所 管 課 名	生涯学習課
所 在 地	留萌市見晴町 2 丁目 2 番地の 3	設 置 年 月 日	平成3年10月20日
施 設 設 置 目 的	市民のスポーツ及びレクリエーション等の普及振興と心身の健全な発達の用に供するため。		
主 な 施 設 ・ 設 備	・ 射場 ・ 的場		

別紙 2

3 利用者による評価

【文化センター等】

利用者アンケート	実施時期	令和7年1月6日から1月31日まで
	調査対象	施設利用者
	調査方法	アンケート用紙による回答
調 査 結 果	・ 回答件数：244件（男性81、女性158、無回答5） ・ 「良い」との回答は、窓口対応が63%、職員の態度が65%と前年と比べ、どちらも微減。どちらも「悪い」との評価はなかった。 ・ 公民館、文化センターとも「使いづらい」との回答は少ないが、建物の老朽化に係る修繕、機能改善の要望や、バリアフリー化、エアコンの設置の要望があった。 ・ アンケート結果と要望意見への回答は、施設内に掲示公開した。	
利用者からの意見等	・ 建て直してほしい。 ・ 夏は暑く、冬は寒い、空調設備を改修してほしい。 ・ 高齢者、足の悪い人のため、2階までのエレベーターがほしい。 ・ 床のひび割れ等老朽化しているところを直してほしい。	

【スポーツセンター等】

利用者アンケート	実施時期	令和7年1月6日から1月31日まで
	調査対象	施設利用者
	調査方法	アンケート用紙による回答
調 査 結 果	・ 回答件数：386件（男性175、女性211） ・ 窓口対応は「良い」が67%、職員の態度は「良い」が68%で共に前年と同等。「悪い」は職員の態度で1件あり、職員資質の改善が必要。 ・ 施設に関しては「使いづらい」との回答は少ないが、利用者からの意見は設備に関するものが多く、指定管理者のサービスに対する意見は少ないことから、高評価を得られていると判断できる。 ・ アンケート結果と要望意見への回答は、施設内に掲示公開した。	
利用者からの意見等	・ 夏は暑い、冬は寒い ・ 照明が暗い。 ・ トレーニングルームの器具の改善、人数制限の緩和。	

別紙 3

4 指定管理者による自己評価

【文化センター等】

今年度の自己評価	・ 利用者は前年比で公民館5.5%増、文化センター15.4%減であったが、文化センターは前年にあった大規模コンサートがなかったことによるものである。人口減が進む中、一定の利用者の評価は得られていると考える。 ・ 独自事業では、これまで実施していた子どもを対象としたそろばんや習字、シニアを対象とした発音・発声トレーニングの事業を行うなど、幅広い年齢を対象に事業を展開し、施設利用者の増加に努めたきた結果が出ている。 ・ あかしあ大学の運営は、33人の学生と聴講生23人に、いきがいの場を提供。学生からの要望を基に、講座の見直しを行い、好評を得られた。
今 後 の 目 標	・ 引き続き市民目線で市教委と協議しながら施設管理に努める。独自事業の内容を充実させ、施設利用の拡大に努める。 ・ あかしあ大学の事業メニューは、学生のニーズの把握に努め、メニューの見直しを継続していく。 ・ スポーツ合宿、音楽合宿事業など、留萌市の政策事業を積極的に支援する。

【スポーツセンター等】

今年度の自己評価	・ 施設の老朽化が進む中、利用者の安全を第一に考え、点検監視をきめ細かにを行い、修理、修繕に対応した。 ・ スポーツ施設の利用者は前年比6.5%増と、団体での利用が増加となったことが主な要因と考えられる。
今 後 の 目 標	・ 危機管理の観点から、特に、安心・安全して市民が利用できることに重点を置き、老朽化した施設の安全管理を万全にする。 ・ アンケート結果を真摯に受け止め、利用者満足度の向上に努め、公平公正市民目線、現場感覚の施設管理に努める。 ・ 市のスポーツ施策に呼応し、学校運動部活動の地域移行への支援などを行う。